

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—332—

2018.2.13

◎ジュエリー文化史サロン、3月24日開催

ジュエリー文化史サロン委員 宮坂敦子

露木先生のご都合で延期されていたジュエリー文化史サロン、
下記の内容で3月24日に開きます。

参加をお待ちしています。

参加されるの方は、会場の都合もありますので
事務局深谷さんまでご一報ください。

参加申込 事務局深谷 (info@jj-craft.com)

開催日時：2018年3月24日(土) 14:30～16:30

参加費：1,500円(当日受付払い)

*ご同伴者をご希望の方は1名に限りお連れくださいませ。
(参加費はメンバーと同額です)

テーマ：ジュエリーの価値を創造するオークションハウス

(内容)

オークション - 聞きなれた「オークション」という言葉ですが実は様々な種類があります。

その歴史は古代エジプトにさかのぼり、奴隷売買にも使われていたとか。

本発表では古今東西のユニークなジュエリーが集まる「ジュエリーオークション」にて

どのように価値が決定されるのか、そのプロセスについて、

海外・国内オークション訪問、関係者へのインタビュー、他の学術的な研究をもとに

そのメカニズムについて考察します。

発表者：八向志保さん

(プロフィール)

社会人としてビジネスコンサルティング会社に勤務する傍ら、青山学院大学

国際マネジメント研究科の博士課程の学生として、宝飾業界に関する研究を

されています。

文化史研究会には5年ほど前から参加されています。

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>